



つばめぐみだより

令和2年11月26日(木)
津田このみ学園

肌に感じられる風も涼しさから冷たさに変わり、昼夜の寒暖の差もだんだんと大きくなり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。赤・黄・茶色の葉っぱが秋を華やかに演出しています。園庭に出ている子ども達は自然に囲まれ、元気に体を動かして遊んでいます。



津田公園でいっぱい遊びました

何日も前から「金曜日、雨やで」と子ども達が口々に言いながらも「デザートにりんご買ってもらうんや」「オムライス作ってほしいなあ」と遠足を楽しみにしていました。みんなの願いが叶い、遠足当日は雨があがりました。

津田公園に着くと、あおぐみのAさんが「なあ！しっぽとりしよう」と声をかけ、年長のBさんが「じゃあ2つのチームに分かれて勝負や」Cさんが「2人組になって、グーとパーでじゃんけんやで」と、子ども達だけでどんどん遊びが進んでいきました。あかぐみのDさんは「しっぽとるぞー」と、やる気満々です。



丘公園では、丘を登ったりすべり降りたりスリルを体験。あかぐみさんが怖がっていると、年長さんが「座りながらすべったら大丈夫やで」と優しく声をかけています。汗ばむくらいの暖かさと、何度も丘を登り降りして、暑い暑い一日になりました。木の実を取りにやって来る鳥のさえずりに耳を傾けたり、どんぐりを入れた袋を振って音を出したり、木の枝を折る音をピキピキと言ってみたり、音を楽しむ姿も見られました♪

おいしいお弁当タイム。「コロッケが入っとう」「どこから食べよかなあ」とお顔にアレンジされたおにぎり。あかぐみのEさんが、自分でシートをたたんでいるのを見て、あおぐみさんも年長さんも「僕もできる！」「私もできる！」と後片付けもしっかりできました。

あっちゃん あがつく あいうえお

お部屋に絵本をそっと置いておくと、『あっちゃん あがつく あいうえお』やって」と年長さんが気付き、読み進めていきました。「【か】がつく子、3人もおるで」「何にする？」「かえでくんかがつく 回転寿司や〜」「かなでちゃんは？」「かなえちゃんは？」と大盛り上がり。クラスの友達の名前を順にあげていき、食べ物の言葉遊びが始まっています。かるたのように絵も描いています。「お家の人に見てもらいたいなあ」と楽しんでいます。

